

## 令和3年度 書道 I シラバス

科目名	単位数	対象学年・コース	履修
書道 I	2単位	1年 普通科・普通コース (2組、3組)	選択
教科書 主な教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育図書〔書 I 〕</li> <li>・ビデオ 資料集</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現および鑑賞といった書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てる</li> <li>・書を楽しむ態度を通して感性を豊かにし、書写能力を高める</li> <li>・表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばしていく</li> </ul>		
評価の観点	① 関心、意欲、態度                      ② 芸術的な感受や表現の工夫 ③ 創造的な表現の技能                  ④ 鑑賞の能力		
評価の方法	① 学習活動への参加のしかたや態度    ② 「学習ノート」の記入状況 ③ 作品ファイルの整理状況            ④ 「学習のまとめ」の内容    ⑤ 提出作品 ※上記のような評価方法を用いて、評価の4つの観点で総合的に評価する		
留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業はチャイムと同時に始めるので、用具を準備し着席していること</li> <li>・用具は大切に扱い、特に、筆と硯はきれいに洗うこと</li> <li>・次の人の為に、片付けはきちんとすること</li> </ul>		

## 年間学習計画

学期	月	単元名	学習のねらい	学習内容
一 学 期	4	書道の学習を始めよう	執筆法・用筆法や用具・用材について知り、書道の学習における基本的な事項を整理する	・ビデオ鑑賞 『文房四宝』
	5	漢字仮名交じりの書の学習	・漢字と仮名の基本的な調和について理解する	・言葉や詩文・ことわざ 校歌を書く
	6		・用具、用材や字形、文字の大きさと配置の工夫で全体構成を工夫をもって意図に即した表現をする	
	7	漢字の書 ①楷書の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書の古典の種類を知る</li> <li>・臨書の種類とその意義を確認する</li> <li>・臨書による古典学習の基本を身につける</li> <li>・楷書の基本的な用筆法を習得する</li> <li>・古典の比較をとおして、それぞれの特徴と書法を理解しその表現方法を習得する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオ鑑賞 『楷書の歴史と書法』 『楷書のレッスン』</li> <li>・楷書の古典作品の鑑賞と臨書 九成宮醜泉銘 孔子廟堂碑 建中告身帖など</li> </ul>
9	②行書の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行書の成立について、正しく理解する</li> <li>・行書の特徴を知る</li> <li>・古典の鑑賞と臨書をとおして、行書の基本的な表現技法を習得する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオ鑑賞 『行書の歴史と書法』 『行書のレッスン』</li> <li>・行書の古典作品の鑑賞と臨書 蘭亭序 争坐位稿 風信帖</li> </ul>	



学期	月	单元名	学習のねらい	学習内容
一学期	9	③隷書の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隷書の特徴を理解する</li> <li>・用筆、運筆、結構法を習得する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオ鑑賞</li> <li>『隷書のレッスン』</li> <li>・曹全碑の鑑賞と臨書</li> </ul>
二学期	10	篆刻の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・篆刻が書表現のひとつであることを理解する</li> <li>・完成までの手順と技法を理解する</li> <li>・白文印、朱文印のどちらかを刻す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオ学習</li> <li>『篆刻を楽しむ』</li> <li>・撰文、検字</li> <li>・印稿作成</li> <li>・印面を整える、布字</li> </ul>
	11			<ul style="list-style-type: none"> <li>・運刀、押印</li> <li>・印箋に押す</li> </ul>
	12	くらしに生かす書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年賀状を書くことにより、新しい年を迎える</li> <li>季節感や年中行事に興味を持つ</li> <li>・表現の意図や構成を工夫して楽しくカレンダーを作成する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年賀状を書く</li> <li>・カレンダー作成</li> <li>・マーブリング</li> <li>・筆ペンを使う</li> </ul>
三学期	1 5 3	仮名の書の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮名の成立過程と種類について理解する</li> <li>・いろは歌と変体仮名、連綿について関心を持ち理解を深める</li> <li>・仮名の技法を身に付ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオ学習</li> <li>『仮名のレッスン』</li> <li>・用具、用材の扱い方と基本的な筆使いを身に付ける</li> <li>・いろは歌、平仮名、連綿の練習</li> <li>・高野切三種の鑑賞と臨書</li> </ul>
<p>[ 課題、提出物等 ]</p> <p>① 毎時間の学習内容は、「学習ノート」に記録する</p> <p>② 課題に応じて作品を提出する ファイルに入れて整理する</p> <p>③ 学習ノートとファイルをもとに「学習のまとめ」を行い、自己評価する</p>				